

湯来ふるさと新聞

第23号(平成20年9月15日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

桜の森・狐原山の 植生講習会



9月7日(日)朝9時から、狐原山の植生講習会を開催しました。講師は、森林インストラクターの長井稔さんです。

狐原山の散策道が草ボウボウでしたので、朝8時に集合して、草を刈ることからスタートしました。

私たちが4年前に植樹した桜の苗木は接ぎ木です。どの桜も大きくなっています。接いだ部分よりも下から伸びている枝は、染井吉野ではなく大島桜の可能性が高いということがわかりまし



▲講師の長井さん

た。桜の葉がおちたら、枝の選定が必要です。そして、もう一つシヨクなことが判明。湯の山の竹下桜の子どもだと思っていた桜は「しだれ桜ではない」と判定されました。当初から、しだれっぽくないなあ…とは感じていましたが(皆さんもそうなのは…)やっぱりしだれではありませんでした。

▼葉の裏が白いウラジロガシ



狐原山のシンボルツリーにと勧められた「裏白樫」、バットの木の「丸葉アオダモ」、実をバケツに入れてせっけん代わりにした「えこのき」など、わずか2時間の講習で70余りの樹木、植物の名前を知りました。

残して大きく育てたい木には、テープをつけて名前を書いていきます。狐原山に行つて確認してみてください。次の活動日には「ポプラ」の移植も計画し

ています。

そばとこんにゃく

8月31日(日)にまいたそばが、順調に育っています。9月11日(木)、畑に行つてみるともう15〜20センチくらいになっていました。かなり密植気味です。そこで、少し間引いて「そば芽」を食べてみることにしました。



調べてみると、さつと湯がいて「お浸し」「こまあえ」、茎の一部をのりで巻いて「天ぷら」、生でサラダで食べることもできるようです。今回は手軽なお浸しにしてみました。癖がなく、しゃきしゃきしておいしかったです。ぜひ間引いて、持って帰って食べてみてください。

こんにゃく芋ですが、数本は既に茎が枯れて倒れているものがあります。もう掘っ



ても良いのかもしれない。峠の母里(もり)がオープンします



▲峠の母里 86-2010。

お待ちせしました! かんとりーぽけっと湯来さんのお店「峠の母里」が、10月19日(日)午前9時にオープンします。

メンバーは「このへんで一番おいしい寿司を作ろう!」と、試作・試食を重ねています。テープカットの後、新鮮野菜、こんにゃく、お寿司などの販売が始まります。

営業日、メニュー、販売金額などは後日お知らせします。こつこつ期待!



一生懸命で咲いています
上河内運動広場前バス停に植えたにマリーゴールドと、八幡川峡バス停に植えたコスモスが、かなり必死に咲いています。肥料もやりましたが、土は痩せているだろうし、石でガタガタ。雑草とカスラはすくのびるし、ゴミも勿論、捨てられています。

10月25日(土)か26日(日)に秋のクリーンウォークを計画しています。葉牡丹の苗も育てています。紫陽花の苗もいただいています。ご協力をお願いします。

お知らせ

●10月の定例会は、10月5日(日)午後7時から湯来南公民館で行います。

●狐原山の植生講習会で講師をしてくださった長井稔さんが、石ヶ谷峡で自然観察会を開催されます。

日時は9月28日(日)午前10時から12時。現地集合・現地解散でどなたでも参加できます。ご参加を。

●佐伯区町づくりワークショップは、9月28日(日)午後2時から4時半です。会場は佐伯区役所で、今回のテーマは「地区別まちづくり構想を考えよう」です。出欠を9月24日(水)までに、佐伯区政振興課まで連絡を。

☎082-943-9705